

1 学年救急法講習会

3月5日(月)、6日(火)日本赤十字社岩手県支部の方々をお招きし、救急法講習会を行いました。傷病者を見つけた際の安全確認や救援依頼、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使い方等、人命救助に必要な知識や技術を教えていただきました。今回はその様子を紹介します。

◎まずは指導員のデモンストレーション【①大きな声で呼びかける→②呼吸の確認→③心肺蘇生の開始】



①



②



③

◎さあ、やってみよう！【最初は照れたり戸惑っていた生徒も、回数をこなすうちに手際よくできるようになりました。】



反応の確認



胸骨圧迫 30回！



人工呼吸 2回

◎AEDを用いての心肺蘇生法【AEDの電極パッドを貼り付けて、機器が心電図を解析し、電気ショック開始のボタンを押す合図がでたら、体から離れてボタンを押します。119番通報から救急隊が到着するまでの平均時間(約8分間)心肺蘇生を続ける訓練をしました！】



ショックボタンを押す瞬間です



5人組で8分間絶え間なく心肺蘇生を行いました

1 学年の皆さん本当にお疲れ様でした。看護師や医療に関わる仕事に就きたい人、そうでない人も、今回実施した救急法を覚えておきましょう。そして、傷病者を見つけた際には、勇気を持って救急法を実践しましょう！

日本赤十字社岩手県支部の方々、ご指導ありがとうございました。